

だいせん 道の駅 大山恵みの里

山陰道名和 IC 近くに 今春オープン!!

大山町の観光スポット、旬の見どころ・食べもの・遊びどころの情報が満載



完成イメージ図

道の駅的主要な役割・機能

- 大山町の観光名所・物産などの情報発信
- アンテナショップ（町内特産品の販売）
- 食事スペース（町内農畜産物を活用したメニュー）
- 道路情報の提供
- 交流・休憩コーナー
- 24時間トイレ
- 駐車場

施設の概要

木造平屋建 265.2㎡
駐車台数 約20台

山陰道名和IC付近で計画を進めてきました大山町観光交流センターが、今春、「道の駅 大山恵みの里」としてオープンすることになりました。これは計画を進めていくなかで道の駅の登録要件を満たすことになったもので県内で11番目、県西部では初となります。

本町は、農業・漁業などの山海の幸や、秀峰大山をシンボルとした観光資源など恵みあふれるまちです。こうした資源を活用して、地元のいいモノにこだわりを持ったアンテナショップとしての性格をもたせ「大山町の旬の見どころ、たべもの、遊びどころ」を訪問者や観光客にPRしていき、道の駅はもとより町内の各スポットへの誘客や地域の活性化を図ることを目的としています。

本事業は将来にわたって持続可能なように道の駅としては小規模なものとしており、国土交通省のまちづくり交付金および合併特例債を活用して町の財政負担が軽くなるように配慮しています。

道の駅になると地図やガイドブックなどに掲載されるなど観光客や道路利用者の認知度もあがることとなります。

この施設は単なる観光施設ではなく、町内の特産物を町民のみなさんに紹介する場としても充実させていき、地域に親しまれる施設を目指してまいりますのでよろしくお願いいたします。

● 事業費 約1億3,900万円

（財源内訳：国補助5,400万円、起債（合併特例債）8,070万円、一般財源430万円）※合併特例債は町負担3割のため、実質的な町の負担は約2,900万円になります。



大山町広報 2月号 No.58

- ◆発行：大山町役場
- ◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ

<http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

今月の税
固定資産税
(4期分)

納期限は
3月2日(月)
です

1月に入りお正月気分がまだ抜けきらない頃、今季初の寒波で雪がたくさん積りました。スキー場は大喜び。でも生活するには邪魔だなーと思う雪。（除雪隊のみなさんホントにお疲れ様です！）▼徐々に雪だるまを作りました。頭と胴体がほぼ同じ大きさになりなんだかヘンテコリン。ま、これも愛嬌。かまくらにもロウソクを灯してみました。これおススメです。K

編集後記

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。



この印刷物は大豆インキを使用しております。